

平成 27 年 3 月 8 日

システム管理者 各位

薬品管理支援システム WG

「薬品管理支援システム」ユーザーマスターデータ作成要領

1. グループ ID の決定

グループ ID (アルファベット 3 文字固定) を以下のように決めて下さい。1 文字目で専攻、2-3 文字目で専攻内のグループを特定します。各専攻で統一したルールにより設定下さい。

機械創造工学専攻 A、電気電子情報工学専攻 B、物質材料工学専攻 C、環境社会基盤工学専攻 D、生物機能工学専攻 E、情報・経営システム工学専攻 F、システム安全専攻 G、基盤共通教育部 H、原子力システム安全工学専攻 G

2. ユーザーの登録

記載例を参照し、各研究室等のグループ名、グループ ID、ユーザー名、パスワード、権限パターンを設定する。ユーザー名は、個人を登録するのが一般的ですが、学生が毎年入れ替わるため、学生の個人名を廃し、学生 A、学生 B、学生 C で登録することを認めます。この場合、〇〇年の学生が誰かを控えておく方法で運用下さい。

また、薬品データベースへの追加は学生には権限が無く、教職員のみ可能です。ユーザー名に「薬品 DB 追加」を用意したので、各グループ内で責任を持って利用下さい。

3. 保管場所の設定

記載例を参照し、保管場所名（必ず 3 階層まで設定）を記入。使用権、閲覧権欄には、グループ ID を設定。保管場所第 1 階層の建物名称は、正式名称で設定下さい。半角、全角または空白等が異なる場合は、別の建物として扱われるため集計に支障が生じますので、ご注意下さい。

4. 危険物貯蔵庫の設定

ユーザーからの申告の有無に関わらず、全ての ID 毎に設定下さい。

5. その他、各専攻のご判断で適宜運用をお願い致します。